

令和7年度  
東北地区国立大学法人等  
オープンセミナー  
～先輩職員の体験談～

令和7年3月6日(木)  
福島大学 研究協力分野

★本日の内容

- ・自己紹介
- ・なぜ大学職員になりたいと思ったのか
- ・試験対策
- ・業務紹介、1日のスケジュール
- ・働いてみての感想



福島大学マスコットキャラクター  
めばえちゃん

★自己紹介

平成31年3月 福島大学卒業

出身も  
福島県内です！

平成31年4月 福島大学採用

教務課 共生システム理工学類係

令和4年11月 研究・地域連携課 社会連携係

令和5年4月 同課 研究支援係

→現在に至る

★なぜ大学職員になりたいと思ったのか



学生として福島大学で4年間過ごした  
中で、卒業後は職員として学生生活や  
研究活動を支援したいと思ったから。

## ★試験対策

### 一次試験(筆記)

- ・公務員試験の過去問をひたすら解く
- ・模擬試験で試験の感覚をつかむ



### 二次試験(面接)

- ・就職支援課(現キャリア支援課)で面接練習
- ・新聞やニュースで大学関係の情報を得る
- ・志望動機など、自分のことばで話せるように準備

## ★業務紹介②

312  
研究・地域連携課

### 研究・地域連携課 社会連携係

生涯学習関係、課内総務、調査物(学内・学外問わず)の対応、  
地域未来デザインセンターに関する業務、松川資料室、  
講座等への講師派遣、審議会等の委員推薦

主に関わるのが自治体や企業の人、地域の人など学外が中心に。  
様々な相談が寄せられ、依頼の分野に合う教員や部署を紹介。  
教員がどのような分野を研究しているのかというのが分かるようになった。

## ★業務紹介①

教務課  
Educational Affairs Division

### 教務課 共生システム理工学類係

修学指導、資格関係、時間割・学修案内作成、正規試験、  
大学院関係、教務委員会、学生の学籍に関すること

大学職員といえば、で思いつく部署。

学生・教員と関わることが多い。たまに保護者対応も。

在学中も比較的関わるころではあったが、働いてみるとこんなことまで  
やっていたのか、という業務が多々あった。

## ★業務紹介③

### 研究・地域連携課 研究支援係

科研究費、研究倫理教育、研究員関係、日本学術振興会の事業  
<現在は...>  
各種委員会(研究倫理、動物実験、遺伝子組換え実験)の事務  
学内競争的研究資金、リサーチアシスタント(RA)

関わるのは学内教員や他機関の研究担当部署がメインに。  
各実験前の申請や科研究費の収支報告など、正確性がより求められる。  
研究をサポートをしている、ということを実感できる。

## ★業務紹介④ ある1日のスケジュール

- 8:30 始業、今日やることの確認
- 9:00 メールの確認
- 9:30 メールや電話での問い合わせ対応
- 12:15～13:15 昼休み
- 13:15 締切の近い提出物の準備
- 15:00 委員会開催の準備
- 16:30 メールや翌日以降の業務の確認
- 17:15 終業、退勤

法令や指針を確認しながら  
回答しなければならないこと  
もあり、時間がかかる...

複数の委員会が  
重なることも...

## ★働いてみての感想

### ◎学生のと看は見えなかつた仕事が多い

陰で職員が担っている仕事が多いことを実感...

### ◎上司に相談がしやすい

係長はもちろん、課長・副課長にも気軽に相談できる

### ◎キャンパスが一つなので教職員の顔が見える

異動のときや全学的なイベントなど、顔と名前が一致するととてもやりやすい

### ◎自由時間が確保できる

繁忙期以外は定時退勤ができるので、趣味などの時間がとりやすい

財務や研究支援、  
地域連携などの業務は  
学生視点では見えない

一緒に福島大学で働きましょう！！

